

幕張総合高校スピードクライミングウォールの利用について

(一社) 千葉県山岳・スポーツクライミング協会

2026.3.11

原則として以下の者を利用対象とする。

1. 千葉県競技力向上推進本部事業オリンピックアスリート強化・支援事業強化指定選手
2. CMSCA が実施するトライアウトに合格した千葉県のスピードアスリート候補生
3. 千葉県の国スポ選手（過去3年以内の聖選手と予備選手1名）
4. ちばジュニア強化指定選手、育成選手、及び指導者
5. 幕張総合高校ワンダーフォーゲル部員で特に許可された選手
6. 千葉県内在住または在学中で、スピード種目の大会出場を目指す者、及び千葉県内でスピード種目の指導者を目指す者
7. JMSCA から正式に要請された大会、記録会、練習会、講習会などの参加者

<補則>

- ① 5と6の場合は、選手育成上の必要があると認められ、一定の基準を満たす者
- ② 7の場合は、1事業あたり1日5万円の団体利用料をウォール維持協力金として支払うこととする。
- ③ 上記以外の利用については、千葉県の選手強化や選手育成、競技運営に役立つことを条件として、個別に利用の許可をCMSCAで判断する。その際、ウォール維持協力金を事情に応じて個人利用料で対応する場合がある。金額については別途定めることとする。

<利用上の注意>

- ① 登る時は必ずハーネスを着用し、クライミングシューズを使用する。
- ② オートビレイを使用する場合は、少なくとも一人の補助者がハーネスを着用し、補助者のビレイループに取り付けた反対側に付けたカラビナをオートビレイの所定の部分にかけて必ずバックアップを取ってから、オートビレイの安全環付きカラビナをクライマーのハーネスのビレイループに装着することを原則とする。オートビレイを外す場合も同様の方法でバックアップを取ってから外すこととする。
- ③ 登る前にオートビレイのランヤードにねじれがないかどうかを確認し、ねじれがある場合は必ずねじれを取ってからスタートする。
- ④ 登る度に各レーンに取り付けられたカウンターを押す。
- ⑤ タイミングシステムの設置および使用は、管理者の指示に従って行うこととする。
- ⑥ その他の運用については、管理者の指示に従って行うこととする。